

“いざ”というときに役立つ

2025
保存版

イエローページ

災害時は通話もデータ通信も集中して、なかなか欲しい情報を集められない。
あらかじめアプリをダウンロードしたり、地域の防災情報が集まったWEBサイトをブックマークしておくなど、
“いざ”というときに備えておこう。

災害時に役立つアプリ・サイト

Yahoo!防災速報

<https://emg.yahoo.co.jp>

登録地域の防災情報をプッシュ通知。「防災手帳」の情報も優秀



WEB サイトで検索してもいいけれど、
信頼できる情報の取捨選択が難しい。
事前にアプリをダウンロードしておけば検索の手間が省け、
防災情報や避難場所などをプッシュ通知してくれるのも便利だ。

NHKニュース・防災

https://www3.nhk.or.jp/news/news_bousai_app

NHK の公式ニュース。放送中のニュースのライブ配信あり



防災情報「全国避難所ガイド」

<http://www.hinanjyo.jp>

被災時に近くの避難所を教えてくれる。安否登録、安否確認機能もある。マップのみオフライン対応



LINE

<https://line.me>

連絡網として有効。行政からインフォメーションが流れてくることもある



ココダヨ

<https://www.cocodayo.jp>

災害時に自分や家族の居場所を探知して表示、チャットで連絡を取れる。2カ月目以降、月額 180 円～



JAF

<https://jaf.or.jp/common/app>

雪道や大雨の冠水路でも、救援作業ができる安全な場所があれば出勤可能。会員以外でも利用できる。自動車保険と提携している場合があるので事前に確認



radiko

<https://radiko.jp>

信頼できるラジオの情報をスマホから取得できる。緊急時以外でも楽しめるアプリ



EPARKおくすり手帳

<https://okusuritecho.epark.jp>

全国の薬局で使える「おくすり手帳」。災害時は処方せんなしでも持病の薬をもらえるので、登録しておこう



国土交通省「川の防災情報」

<https://www.river.go.jp/index>

全国の河川の水位や降雨の情報など、水災害に関するさまざまな情報を紹介している国土交通省のオフィシャルサイト。河川カメラの映像で平常時との違いを確認できるほか、「氾濫危険情報」や「3 時間以内に氾濫するおそれ」のある河川情報も確認可能。



通報

わかっているのに、慌てていると何番なのか
わからなくなってしまうのが緊急時の通報。落ち着いて連絡しよう

消防車、救急車

119

救急相談センター

#7119

海上保安庁

118

安否確認サービス

被災地の方の安否確認ができるサービスには、NTT が提供する「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板（web171）」と、携帯電話各社が用意する「災害用伝言板サービス」がある。スマートフォンの場合は、ドコモ「災害用キット」、au「au 災害対策アプリ」、ソフトバンク「災

害用伝言板」などをダウンロードしておくが簡単だ（ただし eSIM など非対応の場合あり）。

さらに、携帯電話会社の災害用伝言板情報、企業や団体が保有する安否情報も利用価値が高い。

災害用伝言ダイヤル「171」

電話で「171」にかける

伝言の録音

- ① 音声ガイダンスが流れるので録音は「1」
- ② 電話番号を入力。携帯電話の番号もOK
- ③ 「1」を入力した後、メッセージを録音する
- ④ 「9」を入力して終了

伝言の再生

- ① 音声ガイダンスが流れるので再生は「2」
- ② 相手（被災地の方）の電話番号を入力。携帯電話の番号もOK
- ③ 「1」を入力すれば伝言が再生される
- ④ 繰り返し再生する場合は「8」、次の伝言を再生するときは「9」
- ⑤ 再生後に相手にメッセージを録音する場合は「3」



災害用伝言板

<https://www.web171.jp>

特定の相手にメールや音声で通知

- ① web171にアクセス
- ② 「伝言板の登録・更新・削除」を選択
- ③ 「新規の伝言板の登録」を選択し、電話番号、メールアドレス、パスワードを入力
- ④ 伝言の通知先を登録

伝言の確認

- ① web171にアクセス
- ② 伝言を確認したい人の電話番号を入力（携帯電話番号であれば、各携帯電話会社の災害用伝言板に伝言が登録されているかを確認できる）
- ③ 伝言登録画面で確認（伝言が登録されていない場合はメールを入力すれば通知してくれる）

簡単伝言登録

- ① web171にアクセス
- ② 電話番号を入力
- ③ 伝言を登録

くるま旅クラブのWEBサイトでは
全国の車中泊専用駐車場が
検索できる！



<https://www.kurumatabi.com/index.php>

災害時に車中泊避難をする場合、被災地によってはライフラインが使用できる場合もある。RV パークなどの車中泊専用駐車場には、電源やトイレ、水道などが完備されている施設も多く、避難場所として活用できることも多い。

携帯電話会社各社の災害用伝言板



ドコモ

<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>



au

<https://dengon.ezweb.ne.jp>



ソフトバンク

<http://dengon.softbank.ne.jp>